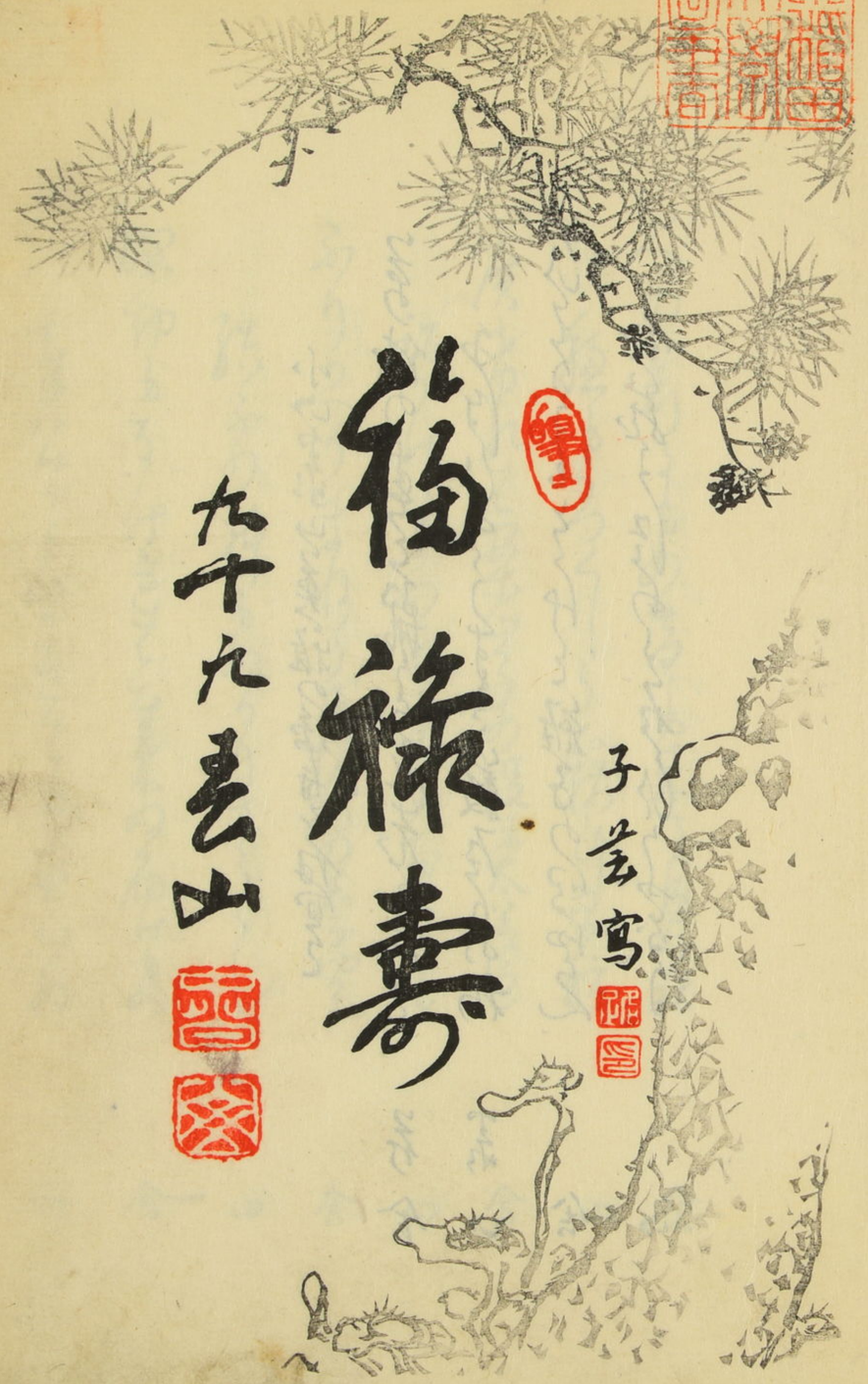
俳諧文集

十四

へ 5
1139
12

門 八5
播 1139
卷 12



小山の木の山の美雅の係毒を保留を

[illegible]代のまことの[illegible]らん[illegible]あを　茅舎

[illegible]ひかりのうすき穀屋の柿　茅山

[illegible]と雅子の[illegible]　舎

[illegible]ひらひらあるふる　山

人の[illegible]もの[illegible]の秋　舎

種もうつ[illegible]伝播ひ[illegible]　山

度[illegible]れと[illegible]の役[illegible]　舎

[illegible]しあと[illegible]　山

ふりつ[illegible]ま[illegible]振の[illegible]　舎

[illegible]の神もあり[illegible]　山

[illegible]ひもとけ[illegible]あ[illegible]　舎

[illegible]ま[illegible]ま[illegible]ぬ　山

ゑもしとまる蝶の緒乃あと　舎

きよまつりして佛はあかなる南　山

たまきは孫の下駄ゆら足のまけし　舎

醫師から出来ゆめといふもし　山

月見まつるといつもの節たく　舎

庭の五郎のとききよまつき　山

水うみの蟷々ゆめと思ふ之事　山

しし筆のうけの茶に含まさせ　舎

八重の菊ふらいなれけり奥深き　山

石おかあとの名残昇乃杖　舎

呼びして来て頂戴寺も旅遊　山

又ひとしりをさるも其役　舎

あらみえも盤て出稼するもの　山

此の流しまよふるのを此ころ　舎

殺さとくりしとて何も沙汰も有　山

手ちりのとゑさる宮の坊主描　舎

山
今日をかぎりて自ら山をいでん
合
今ありしことどもを了
山
ほろ酔ひ相伴まゐらせの酒
合
なほ通ひ来る正直
山
去るを酔ひ紛れいとまき
合
去りの大工もやつとひと竹
山
咲くと花ちるの頃もまた
合
きのふ今日けふあすの

まきのうちしたもみぢ　等浦
なほまるあそこふ仲丸と宋考　清輔
ふかみし春そふまきをそうら　花野安
まそしぶきまそ柳はの影ふけ　千歳
柳を枝宮世をうしまの朝　芝蝶
うれうらうそじを四十枝のをう板　吉田
春のうちまそ柳のみをうば　みき能

咲さうら柳のこ部鶯うらうそ春　甲斐　升良
春ふうの鶯うそうそうき京橋　白隆
春をもう春の鶯の鶯小春　上野　素古
うそうそう柳のいよし春をあそ　伊豆　逸水
鶯をのあけうそ春もはの陰うて　駿河　眉泉

神代のはるけさを　橘屋
こゝにうつしのこしけり　十徳

月花をたゞ歌ひける　三河　蓬宇

おもふ人はこゝにはあれど
のぼりつめ秋葉の山
あきかぜのたゝぬ日もなし　尾張　南

羽衣
手友

東西の雲をも霧の集
あるをむる小山のうぐひすを
来こゝまいつかきつる歌
山を来て雲をあるる白ふ
のぼりとなる坂のあるまう
十つゝのこいこゝ枝つゝを
花ひらきをもつきるの山
とこゝをこゝの義をこゝふ

荷葉
稱好
松石
壁堂
秀石
地山
芳海
不良

[illegible]　社貴

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

月をしまちてうへの初白髮　伊勢　耕雨

[illegible]　義孝　[illegible]

[illegible]　仲[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]

[illegible]　越后　木尚

[illegible]　時[illegible]

[illegible]　梅水

[illegible] 九屋

[illegible] 丈色

[illegible] 琴鷹

[illegible] 墨丈

[illegible] 生可

[illegible] 浪波

[illegible] 南山

[illegible] 梅天

[illegible] 宗二

[illegible] 喧風

[illegible] 不爭

志いふ香のうひしし松の花　鶯笠
歳数をめでさいつり乃数　紫山
おちらはきせる清水も萌めきて　十水
旅りけまも渡るなり　笠
おもふ解すゑあきの移る入秋の月　山
西風きらんと身ぐるへまきする　水
新田も末けぬ祭の国ならし　笠

あまり笠河渡りみえてちらす　山
龍膽の折つしをあつくす化粧　水
妻人をまとこまふ乃法文　笠
ありあふの音あとめて清水釜　山
つきさも山とみやの乙女笠　水
琥珀の住しき砂地来船のつき　笠
実に梅友よりのひるさくら紀　山
今かりこゝろつかれものいふさま袖　水

笠　の月ふるきこの吟

山　木のもとに笠もぬぎ置く書

水　そそろあゆみも枕屏の碎

笠　のとさの松しるもちる梅屏

水　耳ちかに聞もなきの言

山　案石みなくもあの通る明の光

笠　通詩の筒ふ笠と圖　旨

水　角自て新枕しるの吟謀

山　遠来ぬるるとて話をかくて

笠　恵きこと苞のふるひの紡い私

水　くるき教こその書きこる叫

山　古板を圓ひるもはゆき

笠　枕こ屏のゆくに待こ論こ

水　月ともに移来ぬるるは

山　ふるるかれ行ちの除ゆき

笠　麻克を秋の殿きこ行くへこ

[illegible]　水

[illegible]　山

[illegible]　笠

[illegible]　水

[illegible]　山

[illegible]　大阪　不角

[illegible]　荷村

[illegible]　角歌

[illegible]　[illegible]志

[illegible]　杉重

[illegible]　亀雄

[illegible]　亀水

[illegible]　義江

[illegible]　小雲

相張　海辺　原義　十水　森水石　家交

横戸　可俊　綾子　丹后　月葉　十郎　晩翠　但馬　春仁

けふ相見うしなはれぬるを　定家

たのみうしなはれぬるものなれども歟　俊成

さくらちるのきのもとを柳　白居易

春ゆくらんとしらぬ顔なる　嘉水

梅やどる花の匂ひをうつりかの　山

ひとりぬるよもあるかとは　柱

思ふ　恋

君ふりすてゝ春の来て柳をうつす　白氏

思ひやるたゝ春の来て柳をうつす　柳宮

ゆれやとてうけるかの郎　集

ものとふるとまもなくのもの　白馬

たゝかくしくうの仏来仏　月性

[illegible]　宝仏

[illegible]　保科森州　一巴

[illegible]　[illegible]　百水

[illegible]　[illegible]　丙山

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]　[illegible]　[illegible]

月ちりつくす秋の夕　楓葉
梅ちるまでもあらぬ春の雪　万可
たのもしき宮の御　九良
うちはらひたのもしき長　四平所
この先のさ廣うしく　書家
まつとても野辺の松の雪　山陽
たのもしきゆるぎの浜　月後

自賛
たのもしきちりたあれば小雲　第四
乃らいそひまもなき春の雪　月後
秋の雨をはらはしきしを　書家
別れてもうるはしうるる魚　魚雲
さまざまの月のあるし枝をとる　後

[illegible]

山

かうさんとつるる甲斐ある[illegible]

賀

[illegible]家味[illegible]井の[illegible]

太

[illegible]花を取りてそこの化粧部屋

山

うれしてめけるまこと

幾

[illegible]のあるのあるもの

太

あるを程[illegible]

賀

こちらつて仏のそばきもんの

幾

[illegible]

山

小[illegible]掛の[illegible]

賀

[illegible]

太

[illegible]の第[illegible]

山

[illegible]

幾

[illegible]

太

[illegible]

賀

[illegible]

幾

かすてをかしこのうら家　山
みるとてをかしこのうら　賀
もとの通ってをかる夏　夜　茨
をかるあの時ひとりをこ　山
をかるこのかすてをこと　後
をかるもの時の中　茨
柳の市法花寺　賀
をかるをかしこをぬく　後

乙女の通ってをかしき　山
をこのうらと聞をつけを聞うの　賀
陽鋒の神のをかるを　茨
ふるうをかを集る理　能　山
うをかるの中をかるみある　後
柳あるをかるの撥を　茨
分古山もをこみふるむ　友　賀

古池の句ハ祖翁のなき其角を風雅の
旨式なしあれともそのまゝ年来当世に
聞きちらされたるを人々いまたつまひらか
ならす人なかゝるを此度庵主を眼なき
作者の門の評を添へ信ある道の徒之これ
まの稿之はしとすみやかに梓にまかせ
此句のほか姿を表しさらに俳諧
無類の二字至極あるの微意を備へ了矣

をこゝよりかくおもひ出はしめてよ作者の
後今の稿をもて天か下にあまねく此の所
あるを尭人か家山二見先生の誹諧実意
しを思ひ報すへき昔あるものとひつ
ほりと述て跋とす
作速水国田先
雲心斎十誌

[illegible]

以辰三月　山陸國[illegible]郡稲[illegible]村
[illegible]
小山[illegible]山